

スポーツ

柔道ワールドマスターズ 西山選手が優勝

新日鉄の西山将士選手が、1月15日、カザフスタンのアルマティで行われたワールドマスターズの男子90kg級で初優勝した。西山選手は柔道グラウンドスラム東京2011、柔道グランプリ・チンタオに続き、連勝を収めている。



写真提供：日本柔道連盟

技 術

改質した津波堆積土が 災害復旧工事に活用

東日本大震災で大量に打ち上げられた津波堆積土が、国土交通省の仙台沿岸壁災害復旧工事の地盤嵩上げ用の路床材として試験活用された(140トン)。これは新日鉄と新日鉄エンジニアリング(株)が改質した津波堆積土で、港湾設備の埋戻材料や海岸堤防や道路の盛土材料など建設資材として広く有効利用が可能。新日鉄グループは国や自治体へ復興資材としての活用を広く働きかけていく。



技 術

「NSF工法」が 東日本大震災復興住宅 に採用

新日鉄が開発する薄板軽量形鋼造「ニッテツスーパーフレーム工法」(NSF工法)が、東日本大震災で被災された方を対象とした住宅に採用された。日鉄物流釜石(株)が被災した社員用として岩手県釜石市に建設する社宅で、昨年11月に着工し今年3月中旬に完工する予定。建設工期が短く、耐久性や経済性にも優れる同工法で、東北地区における復興住宅の迅速な整備に貢献していく。



技 術

「鋼矢板セル工法」が 過去最大規模で 香港インフラに採用

新日鉄の直線形鋼矢板を用いた「鋼矢板セル工法」が、香港人工島建設工事の護岸構造物として採用される。1プロジェクトで直線形鋼矢板が約10万トン使用されるのは過去最大(東京湾横断道路の木更津人工島建設工事で約2万トン)。今後とも新興国や資源国を中心に大型インフラ整備事業が期待される海外建設市場で、直線形鋼矢板のさらなる拡販に注力し、各国の社会資本整備に貢献していく。



技 術

「SBHS鋼」採用の東京 ゲートブリッジが開通

東京ゲートブリッジ(東京・江東区)が2月12日に開通した。同橋梁には新日鉄の高性能鋼材「SBHS鋼」が約1万6500トン採用され、高強度による軽量化と高い溶接性による現場溶接作業の効率化で、従来鋼材に比べ鋼材重量で3%低減、トータルコストで12%縮減に貢献。世界初となる全溶接の大型トラス・ボックス複合橋梁を支えている。



総務部広報センター
▲03-6867-2135

薄板営業部
住宅建材開発グループ
▲03-6867-5625

総務部広報センター
▲03-6867-2146

総務部広報センター
▲03-6867-2146

紀尾井シンフォニエッタ東京 米東海岸4大都市で初公演

日米友好の象徴
桜寄贈100周年記念音楽祭
に出演



東京市(当時)からワシントンD.C.とニューヨークにそれぞれ3000本の桜が寄贈されてから100年を迎える今年4月、紀尾井シンフォニエッタ東京が待望の米国デビューを果たします。

ワシントンD.C.の国立美術館ナショナル・ギャラリー・オブ・アートから正式招聘された、日米桜寄贈100周年記念音楽祭のクロージング・コンサートをはじめ、東海岸4大都市での公演と重度自閉症児の教育施設・ボストン東スクールでのアウトリーチ演奏を予定しています。

なお、米国でのチケットの売り上げは、東日本大震災の被災地の音楽活動に対する復興支援金として寄付する予定です。

スケジュール

■日時・場所

- 4月27日 ヴェライゾン・ホール
(キンメルセンター/フィラデルフィア)
- 4月29日 ナショナル・ギャラリー・オブ・アート
(ワシントンD.C.)
- 5月1日 サンダース・シアター
(ハーバード大学/ボストン)
- 5月2日 アリス・タリー・ホール
(リンカーン・センター/ニューヨーク)

■出演者

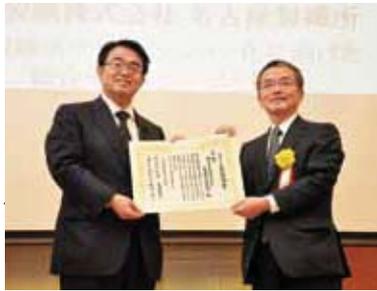
紀尾井シンフォニエッタ東京
ティエリー・フィッシャー(指揮)
小菅優(ピアノ) (第13回新日鉄音楽賞
フレッシュアーティスト賞受賞者)

■曲目

- モーツァルト：
● 歌劇「フィガロの結婚」序曲KV492
● ピアノ協奏曲第22番変ホ長調KV482
ベートーヴェン：
● 交響曲第3番変ホ長調Op.55「英雄」

お問い合わせ先

公益財団法人新日鉄文化財団
TEL 03-5276-4500
米国公演鑑賞ツアーお問い合わせ先
株式会社読売旅行 法人営業課
TEL 03-6859-4344



大村秀章愛知県知事(左)と宮坂明博名古屋製鉄所長

技術を開発・実用化し、一貫製鉄所でのゼロエミッション体制を確立。廃棄物の大幅な削減、省資源効果とともに、幅広い業界への波及効果が期待できることが高く評価された。

総務部広報センター
▲03-6867-2135



左から 広州轻工集团 莫凡副總經理、工業発展集团 洪汉松董事長、広州市番禺区人民政府庄凡夫副区長、PATIN 近松總經理

総務部広報センター
▲03-6867-2146



特別賞
室井摩耶子氏
(ピアノ) ©小島由起夫

新日鉄音楽賞運営事務局
▲03-5276-4500



フレッシュアーティスト賞
萩原麻未氏
(ピアノ) ©Akira Muto

総務部広報センター
▲03-6867-2135



新日鉄のものづくりの魅力をわかりやすく紹介した『鉄と鉄鋼がわかる本』(日本実業出版社)が、2004年初版から累計で5万部を突破した。理工書全般でも類を見ない発行部数で、ロングセラーとなっている。同書は本誌連載「ものづくりの原点」科学の世界」を再編集し、一冊にまとめたもの。お客様をはじめ社内外で好評で、会社の新人研修、大学の講義でも活用されている。

日豪経済委員会事務局
▲03-5283-7602
http://www.tokyo-oc.or.jp/e/



日豪経済委員会会長・三村明夫
新日鉄会長では、設立50周年記念事業として、貿易、経済、教育、文化、外交などさまざまな切り口から、「これからの日豪関係を考える」をテーマに論文を募集している。5月31日必着。募集概要は次の通り。

- 応募資格 年齢・国籍不問
- 賞 日豪経済委員会会長賞1点(賞金50万円)、審査委員長賞1点(賞金20万円)、いずれも副賞あり
- 言語・字数 日本語1万字以内、英語4000ワード以内

※日豪経済委員会 日本商工会議所、経済団体連合会、日本貿易会、日本貿易振興会の4団体を中心となり1963年2月に設立された、最も歴史のある一國間経済委員会の一つ。

営 名古屋製鉄所が
2012愛知環境賞を
受賞

営 中国・ブリキ事業会社が
生産出荷累計
200万トン達成

メセナ 新日鉄音楽賞の
受賞者が決定

刊行物 『鉄と鉄鋼がわかる本』
が5万部突破

告知 日豪経済委員会が
50周年記念懸賞論文を
募集